施工ガイド

■金具の取付け方法

1.戸に付ける金具の取付け

- ①丁番を所定の位置に取付けます。
- ②戸の吊元側に加工した穴に、下部 ピボット(HD-16)、上部ピボット (HD-14)を取付けます。
- ③戸の開き側に使用するHR-200 の取付けについては設計・施工ガ イド799ページと同手順になり ます。

2.レールの取付け

- ①レールを取付ける前に、図に示す 方向で上部吊り車の車部をレール 内に挿入します。
- ※上部吊り車の向きにご注意ください。
- ②レールを取付けてください。

上部ピボット (HD-14)



※ホルダー部の向きは、 レール挿入後も自由 になります。

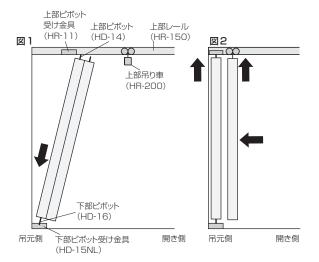
3.ピボット受け金具(HR-11)の取付け

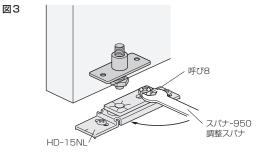
- ①枠にレールを取付けた後に固定ねじ で軽く固定します。
- ※受坪が枠側に向くようにしてください。



■戸の吊込み

- ①ピボット受け金具(HR-11)は上部レールに固定しないでフリーの状態にし て、図1のように、下部ピボット受け金具(HD-15NL)よりも開き側の方へ ずらしておきます。
- ②戸を傾けて、下部ピボット(HD-16)を下部ピボット受け金具(HD-15NL) に入れます(図1)。
- (3)図2のように、戸を垂直に立てていきながら、上部ピボット(HD-14)を上部 レール内のピボット受け金具(HR-11)に入れます。
- ④戸の開き側に取付けてある固定カップ部に、上部吊り車と下部ガイドのホル ダー部をパチンという音がするまで差込みます。
- ⑤ 吊元位置を定位置まで移動させ、最後に、上部ピボット受け金具をドライ バーで、下部ピボット受け金具をスパナでしっかりと固定してください(図3)。



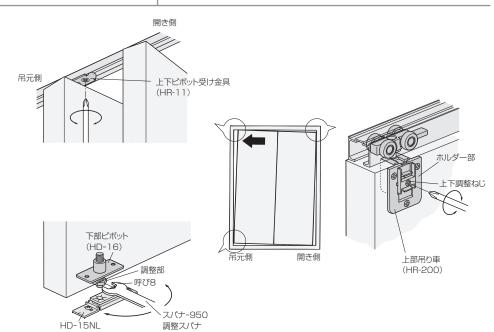


■戸の位置調整

戸の位置が上がり過ぎたり、下がり過ぎ たり、傾いたりしている場合

- ➡各金具の調整部で、上下·左右の調整 をしてください
- (1)調整は戸を吊ったままの状態でできます。 ※調整時に戸を持ち上げると、

調整をしやすい場合があります。



開き戸 金具 1

引戸

金具 2

上吊式 引戸金具 3

AFD

HR

SD

連動引戸

オプション

引戸錠

4

移動 5

室内用 アルミ建具

6

取手· 引手 8

スライド 丁番

10

9

収納· 吊金具

11 その他の

家具金物 12

物干金具・ 諸金具 13

設計 施工

会社案内